

## 三つのポリシーを策定するための基本方針

大阪体育大学は、各学部及び大学院研究科において、ディプロマ・ポリシー「卒業認定・学位授与の方針」、カリキュラム・ポリシー「教育課程編成・実施の方針」及びアドミッション・ポリシー「入学者受入れの方針」の三つのポリシーを策定するための全学的な基本方針を次のように定める。

### 1. 策定方針と相互の関係について

- (1) 「ディプロマ・ポリシー」は、建学の精神、学是、人材養成の目的及び教育研究上の目的（以下、建学の精神等という。）を実現するために、どのような資質・能力を身につけた者に卒業又は修了を認定し、学位を授与するのかを定める。
- (2) 「カリキュラム・ポリシー」は、ディプロマ・ポリシーを達成するために、どのような教育課程（カリキュラム）を編成・実施するのかを、教育内容の構成、履修順序・配当学年、各科目の設置内容に則して定める。
- (3) 「アドミッション・ポリシー」は、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づく教育内容を踏まえ、どのような資質や能力をもつ人をどのようにして入学者として受け入れるかを定める。

以上の三つのポリシーは一体のものとして整合性を有し、建学の精神等の実現に向けて、学生の入学から卒業又は修了までの一貫した教育活動を実施するための全学的な基本方針となる。

### 2. 策定単位について

#### (1) 学部

学部の「三つのポリシー」は、各学部について、それぞれに定める。

#### (2) 大学院

大学院の「三つのポリシー」は、博士前期課程（修士課程）及び博士後期課程（博士課程）について、それぞれに定める。

### 3. 三つのポリシーの運用について

三つのポリシーは、質の維持・向上を図る内部質保証システムの起点であるとの認識のもと、恒常的に検証を行い、必要に応じて見直す。検証活動は、各方針の作成主体である各学部・研究科と大学全体の内部質保証に責任を負う内部質保証推進委員会が、二段階で行うことで、活動の妥当性を確保する。

令和4年2月24日制定